

【一般の部】

(住所・年齢)

<p>君と僕 愛し合おう 桜の木</p> <p>(市外・29歳)</p>	<p>「平和な時代を生きられるように」 怒りや憎しみが芽生えると 名前に込められた両親の願いが 私の体をかけめぐる</p> <p>(市内・46歳)</p>
<p>あって当たり前な事は 無くした時に有り難みが身にしみて 感じるんだよな 日本人は平和が当たり前を感じてるよね</p> <p>(市内・48歳)</p>	<p>戦争を知らない人は 平和が当たり前 戦争を体験した人は 平和が本当に幸せ 平和は当たり前じゃないんだよなあ</p> <p>(市内・48歳)</p>
<p>戦争をしらない私たちは 平和が当たり前でないことを どうすれば理解出来るだろうか</p> <p>(市内・48歳)</p>	<p>平和を手に入れるために 自分の命を犠牲にした人たちは 今の日本を見て どう感じるだろうか</p> <p>(市内・48歳)</p>
<p>平和が当たり前の日本になって欲しくて 沢山の若者の命が犠牲になっているんだよ なあ</p> <p>(市内・48歳)</p>	<p>平和のありがたみはね 戦争を体験して 身にしみて 感じるんだろくな</p> <p>(市内・48歳)</p>
<p>金もない 車もない ケータイもない が 欲ばらず いばらず 憎しみを持たず 妻一人娘四人猫一匹に囲まれて 毎年ミャンマーの無医村でボランティアに 汗を流して暮らす</p> <p>(市外・62歳)</p>	<p>長崎の5000個分のプルトニウム 私たちは行かない戦争への道</p> <p>(市内・64歳)</p>
<p>原子力の平和利用 知って驚く戦争への道 捨てて拓ける平和への道</p> <p>(市内・64歳)</p>	<p>平和とは武器で築くものではなく 心で築くもの あなたの心に平和憲法</p> <p>(市内・64歳)</p>

<p>震災の経験生かして 屋根に輝く太陽光パネル</p> <p>(市内・64歳)</p>	<p>戦いで血を流さずに66年 憲法守って さらに延ばそう 平和の日本</p> <p>(市内・64歳)</p>
<p>君は自分の心をだましてないか？ どうして自分があの子をいじめているのか？ 知っているかい あの子がどれだけ苦しんでいるのか？</p> <p>(市内・64歳)</p>	<p>足柄山に育つお茶 あの日のにがい思いは忘れない 原発なくなる日まで</p> <p>(市内・64歳)</p>
<p>つなぐ手が 広げる平和 風光る</p> <p>(市内・73歳)</p>	<p>生きたくも生きられなかった 時代があったことを 語り継ぎたい</p> <p>(市外・73歳)</p>
<p>戦争の話になると泣き出してしまう 母亡き終戦の日</p> <p>(市外・73歳)</p>	<p>追悼の意識の低さ露呈する 式典記念に赤の「祝」を</p> <p>(市外・73歳)</p>
<p>終戦後六十八年になりけり 恐ろしさ伝え風化防止を</p> <p>(市外・73歳)</p>	<p>北条の後 天守閣仰ぎ 平和を願う</p> <p>(市内・74歳)</p>
<p>核兵器や原発から発生する 放射能物質による被曝の無い 平和で安心なクリーンな街へ</p> <p>(市内・74歳)</p>	<p>8月15日は終戦記念日 いえ、戦争が終った記念日ではなく 戦争は、これで永遠に終りにしたい記念日</p> <p>(市外・75歳)</p>
<p>戦時中 悲惨な思い経験し 本に伝えし 命と平和</p> <p>(市内・76歳)</p>	<p>「平和について」 - 家族が揃って夕食を楽しく食べられる幸せ - 戦争遺児も 戦争未亡人も 原が満てる社会を 程々にお金の余裕がある事と 農業で90度に曲がった腰を見ると 生活のきびしさ今迄の苦勞が物語っている証だ</p> <p>(市内・)</p>

<p>戦争遺児も 誰もが好きなものを 腹一杯食べられる社会を 子どもの文房具位は十分に 買ってやりたい 90°に曲がった腰を見ると 叔母さんの人生苦勞が物語り 証である 戦死した叔父さんと新婚青春を やり直して祈るのみ</p> <p style="text-align: right;">姪より</p> <p style="text-align: right;">(市内・)</p>	<p>戦死した叔父さんともう1回 青春をやり直してほしい</p> <p style="text-align: right;">姪より</p> <p style="text-align: right;">(市内・)</p>
--	---